

書写硬筆で

速聴読

を体験してみよう！



手の上げ方もみんなのお手本！



漢字は書き順・とめ・はね・はらいも重視



先生のお話がしっかり聞けます。



上手な字が書けたときには、先生も同じくらいうれしいよ！



授業開始は、まず集中して！

『速聴読』とは、こんな練習です。

『速聴読』とは一般朗読作品を、通常速度の2倍～5倍の速度で聴きながら、文章を目で追っていくことを同時に行う、超知的トレーニングです。『速聴読』の練習の効用として、次のことが身につけていきます。

- ① 人の話を集中して聞けるようになります。
- ② 脳を高速回転させることで、どんどん脳が活性化し、頭のよい子、いわゆる頭の回転が速い子を育てます。
- ③ 集中力を養います。速い朗読を聞くためには、高い集中力が必要です。『速聴読』を繰り返し行うことで速い朗読を聞き取ることができ、並行して集中力も高まっていきます。
- ④ 本読みが上手になり、記憶力・読解力もしっかりと養われます。
- ⑤ 『速聴読』練習を続けることで、たくさんの本を読むことになります。
- ⑥ 繰り返し練習で『記憶力』が高まります。

小学生無料体験学習参加者募集

実施期間 2月4日(月)～2月18日(月)

(期間中2回授業を受けてください。)

①学校ノートが、きれいな字で書けるようになります。

例えば、学校ノートを見直すとき、読みづらいと困りますね。また、連絡帳については、おうちの人に伝える大切な連絡があるとき、読む人が見にくいようでは困りますね。名教学院書写硬筆では、整った形で見やすい字が書けるように練習します。また、定期的に黒板の文章を、正確に速く書き写す練習をしています。単なる課題や、お手本を見て練習するだけではなく、学校のノートがきれいに書けるようにすること、また将来、実践で活かせる実用的な練習を随時行なっています。

③上級者の生徒にはボールペン書きを指導します。

ある程度上級になると、ボールペン字を練習します。これは、更に上手な字を書くというだけでなく、文章を出来る限り間違えないように書くという練習も兼ねています。書き直しができないという緊張感の中で、いかに上手に字を書くという、将来必ず必要になる書類作成などを十分意識して練習していきます。

②教科書に沿って、漢字の練習をします。

漢字は、学校の教科書に沿って作成された名教学院オリジナル漢字テキストを見ながら、毎回の授業で必ず練習します。小学1年生から読み方はもちろん『書き順・とめ・はね・はらい』を徹底的に指導します。また、毎回の授業で、前回練習した漢字がしっかり書けるかをチェックしています。やりっ放しの練習ではなく、確実に定着しているかまで、一つひとつの漢字をおろそかにしないよう進めていきます。さらに、年間2回(9月・2月)の漢字コンクールを実施し、優秀生徒の表彰を行なっています。

④上級者は、筆ペンで、行書文字も練習します。

毛筆で書く文字は、芸術的で人の心に感動を与えます。名教学院では、楷書の練習が進んだ生徒の中で、希望者には筆ペンによる行書練習・連綿文字(つづけ文字)を指導します。よりレベルの高い芸術的な文字を書く練習もできるのが名教学院書写硬筆の大きな特徴です。

★校舎・授業時間

校舎	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
	千音寺 当知	伏屋 *長良 松下	はとり 八家	中郷 *長良	一色 福田	万場
1部	3:20~4:30 (1・2年生)		万場校	10:10~11:20		
2部	4:30~5:40 (3・4年生)		万場校	11:20~12:30		
3部	5:40~6:50 (5年生以上)		万場校	2:20~3:30		

*長良校は、火曜日・木曜日を選択してください。

★授業料 (諸費用はすべて税込みの金額です。)

初回費用 4,200円	かばん・筆記具・各種テキスト・練習ノート・漢字テキスト
授業料 3,045円	教材費を含む。(月額)

*日本書写能力検定主催の『硬筆検定試験』を受験。

*Webサイトからもお申し込みできます。

名教学院

検索

2月までに入塾のお申込をされた方には、特別にビッグな特典が付きます

*詳しくは、各校舎担当にお問い合わせ下さい。

速聴読 本読み名人になれる！ 名教 オリジナル ができる 書き方教室 は名教 だけです。